

だれもが充実したいのちを燃やして生きることができるように!

私たちは地域・職域・学校など、  
生活のいろいろな場面で  
「健康寿命」をのばす運動を  
実践しています。

# よぼう医学

THE NEWS OF HEALTH SERVICE

2007(平成19)年10月15日 第413号

(財)東京都予防医学協会  
(財)予防医学事業中央会東京都支部

発行人 北川照男・編集人 山内邦昭

発行所 〒162-8402

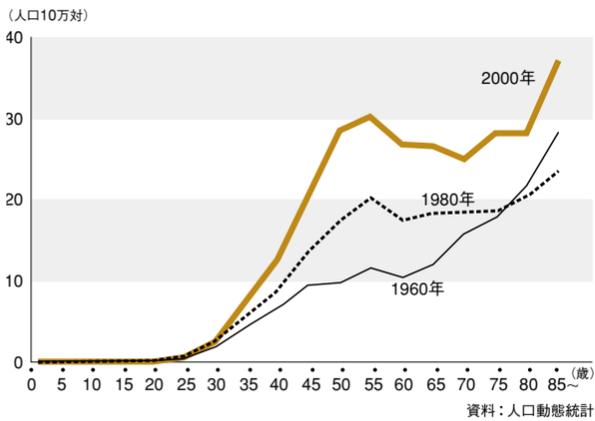
東京都新宿区市谷砂土原町1の2

保健会館 電話 03(3269)1131

http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp

毎月15日発行 年間購読料 300円(1部30円)

図 年齢別がん死亡率(乳房・女性)



資料:人口動態統計



追跡調査で得られた最終診断結果を踏まえ、読影時の注意点などを解説する角田博子聖路加国際病院医長(右端)。本会の読影勉強会で。

このうち、マンモ検診の精度管理については、日本乳癌や技師にフィードバックすることで撮影技術、診断能を高め、検診の質を向上させることである。具体的には、精検機関から返信してもらった「乳がん検診結果報告書」の書式を改良した上で、最終診断結果が得られるまで定期的に精検機関に問い合わせる。

## ● 今月の主な紙面 ●

- (1面) ● さらに精度が向上 本会の乳がんマンモグラフィ検診
- (2~3面(見開き))
  - 連載 産業医訪問 第72回
  - 新刊紹介/「学校関係者のための糖尿病児童生徒支援マニュアル」
  - 連載 子宮がん検診をめぐる 第6回
  - 連載 健康づくり・健康増進を支援するページ続・実践編 第6回
- (4面) ● 新生児マス・スクリーニング30周年記念事業「東京都予防医学協会賞」設立
  - 「禁煙と検診の有機結合」テーマに第2回日本禁煙学会総会
  - 第25回全国情報統計研修会が開かれる
  - 医師たちとみんなで歩こう! 健康日本21推進フェスタ2007
  - 連載 保健会館クリニックの顔 第12回
  - お知らせ

# さらに精度が向上

## 本会の乳がんマンモグラフィ検診

### 要精検率の低下や陽性反応適中度 上昇など、精度管理の成果あがる

乳がんは、早期の発見、診断、治療によって治療の確率の高いがんであるにもかかわらず、わが国での死亡率は増加の一途をたどっている。特に40歳代から50歳代の働き盛り世代の女性では、乳がんは、最も多いがん死原因となっている。そのため、国を挙げた対策として、乳がんの死亡率減少に有効なマンモグラフィ検診の整備、検診の質の評価などが急ピッチで進められている。こうした中、本会では、2002年からマンモグラフィを乳がん検診に導入して、乳がん検診の体制整備を行ってきた。またそれと並行して、読影医、技師の勉強会を開催するなど、検診精度の向上にも力を注いできた。また、2005年からは、本会の乳がん検診で「要精検」となった受診者の追跡調査方法を改良して、最終診断結果の把握数を増加させるとともに、把握した最終結果を読影医や技師にフィードバックすることで、検診の質を高める取り組みを進め、一定の成果をあげている。

今や日本人女性の20人に1人が乳がんにかかる時代となった。国立がんセンターの調べによると、わが国の乳がん罹患率は、35歳頃から増加し始め、40歳代から50歳代に特に多くなっている。また、40歳から50歳の乳がん罹患率は、この20年間で約2倍に増加しているという。一方、死亡率でも、わが国の乳がんは年々増加の一途をたどっている(図)。

こうしたことから、老人保健事業として市町村が行っている乳がん検診の見直しが行われ、「有効性がある」とされるマンモグラフィ(マンモ)検診が、2001年から50歳以上の女性を対象に導入され、04年からは40歳以上の女性に対しても実施されるようになった。さらに、検診の事業評価もスタートし、有効な検診の整備、検診の質の評価といった対策が急速に進んでいる。

このうち、マンモ検診の精度管理については、日本乳癌

検診学会など乳がん検診関連6学会が立ち上げた、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会(精中委)が、マンモの撮影、画像の読影を行う医師、技師に対する教育研修、評価認定を行うとともに、検診実施機関に対する診断機器や画質などの評価と認定、指導を実施している。

1981年に乳がん検診をスタートした本会でも、2002年からマンモ検診を導入し、精中委の求める検診把握数を増加させること、その結果を医師や技師にフィードバックすることで撮影技術、診断能を高め、検診の質を向上させることである。具体的には、精検機関から返信してもらった「乳がん検診結果報告書」の書式を改良した上で、最終診断結果が得られるまで定期的に精検機関に問い合わせる。

また、診断機器や画質の評価に関しては、精中委のマンモ施設画像認定、A評価を取得している。

一方、本会では2004年から、がん検診精度管理委員会を立ち上げて、医師や技師を対象とした勉強会を開催するなど、検診の質の向上にも力を入れている。

中でも優先課題として取り組んでいるのが、マンモ検診精検対象者の最終診断結果の把握数を増加させること、

表 本会の乳がんマンモグラフィ検診の成績

	2004年	2005年	2006年
受診者数	14510人	15707人	14886人
要精検数(率)	1605人(11.1%)	1014人(6.5%)	922人(6.2%)
精検受診者数(率)	795人(49.5%)	663人(65.4%)	645人(70.0%)
発見がん	44人	37人	44人
がん発見率	0.30%	0.24%	0.30%
陽性反応適中度	2.7%	3.7%	4.8%

全国平均:がん発見率0.27%、陽性反応適中度3.08%(厚生労働省平成17年度地域保健・老人保健事業報告)

一方、精検受診者数(率)については、04年の約50%から06年に70%と増加しているものの、改善の余地は残る。精検受診者数(率)は、本会が把握できた数であり、把握できなかったものの中

## 個人情報の取扱いについて

日ごろより、東京都予防医学協会の機関紙「よぼう医学」をご愛読くださりありがとうございます。本会では、現在「よぼう医学」を送付させていただいている皆様について、送付に必要な情報(名前、住所、所属、役職など)を送付名簿として保持しております。これらの個人情報の収集、保存、利用につきましては、本会の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理のもとに運用しております。そのうえで今後も継続して送らせていただきたいと思います。送付名簿から削除を希望される場合には、お手数ですが、広報室(電話03-3269-1131)までご連絡ください。

## 健康管理相談をお引き受けします

当センターの会員が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします。

お問い合わせ・ご相談は(予約制)  
電話 東京(03)-3269-1141  
健康管理コンサルタントセンター

事務局 東京都新宿区市谷砂土原町1の2  
(財)東京都予防医学協会

### ◆◆ コンサルテーションのごあんない ◆◆

11月 7日 岡 惺治(健康管理コンサルタント)  
14日 三輪祐一(東京都予防医学協会総合健診部長)  
21日 岡 惺治  
28日 第216回ヘルスケア研修会につき休み

12月 5日 岡 惺治  
12日 三輪祐一  
19日 岡 惺治  
26日 三輪祐一



産業医訪問

独立行政法人 科学技術振興機構産業界 本間 請子氏

1 あなたの産業界歴は?

私は1966年に昭和大学医学部を卒業し、東京警察病院でインターンをして、その後、東武東上線沿線の各駅に...



本間 請子氏

2 あなたのやりたいこと、今取り組んでいることは?

健康診断の結果をもとに行うべきこと、メンタルケア、メンタルケアには、産業労働者の健康を維持する...

学校関係者のための 糖尿病児童生徒 支援マニュアル

よりよい学校生活のために 兼松百合子・天野洋子/編著



学校現場での対応を具体的に わかりやすく解説した実用書

女子栄養大学大学院教授 大和田 操

過去30年の間に小児糖尿病に関する知識が普及し、観念的には適切な管理を行えば糖尿病の子どもたちは学校生活を支障なく...

健康づくり・健康増進を支援するページ 続・実践編⑥

監修:岡 惺治 (健康管理コンサルタント)

胃の痛みや、胸焼けなど、どうも胃が気になるという1さんのような人が、若い代には多いようです。胃の不調は、ライフスタイルに大きく影響されています。



岡 惺治氏

胃の痛みが気になる～

27歳男性Iさん



Iさんのプロフィール 空腹時に胃の痛みを感じる27歳の男性。食欲は旺盛で、食べると痛みは治まる。健診で胃の検査は受けなかったが、その他の結果は異常なし。

胃の痛みが気になると、胃腸の粘膜が傷ついたり、胃酸が逆流したり、胃腸の働きが弱くなったり、胃腸の働きが弱くなったり...

このとき、気持ちいいな、すっきりしたなどの感覚があれば、からだはほぐれています。からだを硬く感じているときは、ストレッチをしてください。

胃の痛みが気になると、胃腸の粘膜への血流が十分にならないため、胃腸病にかかりやすくなります。胃腸病は、胃酸過多や胃酸不足、胃腸炎、胃潰瘍、胃下垂、胃がんなどがあります。

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると、胃腸の働きが弱くなると...

がん検診に関する検討会 中間報告

平成10(1998)年度 見直しを提言した。がん検診の有効性評価に関する研究報告書。およそ平成13(2001)年度「新たながん検診手法の有効性の評価報告書」を実施...

子宮がん検診への提言

子宮頸がん検診 (1) 子宮頸がん検診 検診対象者は、子宮頸がん検診の受診率を高める。検診は、有効性について確かな根拠となる報告がない...

がん検診に関する検討会中間報告提言

1. 子宮頸がん検診 検診対象年齢 20歳以上とする 2. 受診間隔 2年に1度とする 2. 子宮体がん検診 1) 検診対象者 子宮頸がん検診受診者のうち、有症状者およびハイリスク者に対しては、第一選択として、十分な安全管理のもとで多様な検査を実施...

子宮がん検診をめぐって6 長谷川 壽彦 本会検査研究センター長

2年に1度(隔年)とした。検診未受診者を新規の検診における問題点として、検診受診率が低下し、期待する効果が得られない。減少効果が指摘されている。これまでのような検診の精度管理、実施、たとえばダイレクトメールや啓発公開講座など...

職場にストックしておくおススメの食品 ヨーグルト、牛乳、パン、カフェオレの素

職場にストックしておくおススメの食品 ヨーグルト、牛乳、パン、カフェオレの素

職場にストックしておくおススメの食品 ヨーグルト、牛乳、パン、カフェオレの素

職場にストックしておくおススメの食品 ヨーグルト、牛乳、パン、カフェオレの素

職場にストックしておくおススメの食品 ヨーグルト、牛乳、パン、カフェオレの素

# 新生児マス・スクリーニング30周年記念事業 「東京都予防医学協会賞」設立

## 発見された患児の食事療法継続の努力称え PKU親の会関東支部総会で7人を表彰

新生児マス・スクリーニングが国の事業としてスタートして30年。この間本会では都内の産科施設で出生した新生児のスクリーニング検査を実施してきた。新生児マス・スクリーニングで発見された子どもたちは、食事療法など適切な治療によって健康維持が可能だが、厳格な食事療法の継続には困難が伴う。そこで本会では、長期にわたって食事療法を継続している方々の努力を称え、新生児マス・スクリーニング30周年記念事業として「東京都予防医学協会賞」を設立。8月12日に開催されたフェニルケトン尿症(PKU)親の会関東支部総会で、その表彰を行った。



各賞の受賞者と、祝辞を述べる北川照本会理事長



PKU親の会関東支部総会で、自分の1日のフェニルアラニン摂取量を学ぶ子どもたち

本会では、全国に先駆けて1974年から、フェニルケトン尿症(PKU)を中心とする先天性代謝異常症の新生児スクリーニングを実施してきた。1977年に新生児マス・スクリーニングが公費化され、各都道府県が実施主体となつてからは、本会が東京都の委託を受け、都内の産科施設で出生した新生児のスクリーニング検査を行うとともに、患児の健やかな成長を支援してきた。

もに新生児のスクリーニング検査を実施してきた。1977年に新生児マス・スクリーニングが公費化され、各都道府県が実施主体となつてからは、本会が東京都の委託を受け、都内の産科施設で出生した新生児のスクリーニング検査を行うとともに、患児の健やかな成長を支援してきた。表彰の対象となるのは、①新生児マス・スクリーニングで発見され、食事療法を必要とし、②PKU親の会関東支部に加入し、③表彰の年の4月1日の時点で満20歳を超えており、④治療機関に通院し、現在も食事療法を継続している。良好な健康状態を維持し、勉学に励み、社会で活躍している方々の努力を称え、今後もそれを継続していただくことを願つて、新生児マス・スクリーニング30周年記念事業「東京都予防医学協会賞」(協会賞)を設立した。

受賞者の選考には本会、東京産婦人科医会、治療専門医、検査担当者、PKU親の会関東支部の代表らで構成する選考委員会があり、原則として毎年表彰を行う。選考委員会では、今年度の協会賞の受賞者として7人を選出するとともに、公費による新生児マス・スクリーニング検査が開始される以前に発見され、今日まで治療を継続している4人に対しても特別賞を贈ることを決定。去る8月12日に開催されたPKU親の会関東支部総会で表彰式を行い、各賞の受賞者に賞状と副賞、記念メダルを贈呈した。

### 医師たちとみんなが歩こう！ 健康日本21推進フェスタ2007

健康日本21推進フェスタ2007が、来る11月23日(金・祝日)、東京・有明で開かれる。

この催しは生活習慣病に対する知識を深め、自分や家族の健康について考えてもらうことを目的に開かれているもので、今年で4回目となる。当日は、生活習慣病が気になる一般参加者が、医師や看護師、管理栄養士らと一緒に歩きながら、気軽に健康に関するアドバイスを聞くことができる「医療関係者と歩くウォーキング大会」、専門家に健康相談、栄養・食生活に関する健康相談、栄養・食生活相談、運動指導が受けられる「生活習慣病予防フェア」が実施される。参加費は無料。問い合わせは、実行委員会事務局(電話03-3265-1222)まで。

#### 保健会館 クリニックの 顔

# 12

心療内科外来  
北村直人 医師

精神科専門病院で診断や治療にあたるかたわら、保健会館クリニックの心療内科外来を担当している。

「当外来は、不眠やうつ、神経症、パニック障害、摂食障害、統合失調症、過敏性腸症候群など、心の悩み全般に幅広く対応しています。患者さんの多くは社会人です。診療には、患者さんの話をじっくり聞いて治療する心理療法を積極的に取り入れています。心理療法では、会話の時間そのものが治療となりますので、患者さん一人ひとりに必要かつ十分な時間をかけていきます。」

多彩な趣味を持つ北村医師。今ハマっているのは、「サッカー観戦」と、「おいしいお酒を飲むこと」とか。

## 「禁煙と検診の有機的結合」 テーマに第2回日本禁煙学会総会

たばこは肺がんをはじめとする多くのがんや、呼吸器疾患、循環器疾患など多くの疾病の原因となっている。このため国では、健康日本21や健康増進法、そしてがん対策基本法と、たばこ対策に関連する施策や法令の整備を進めるとともに、2004年には、「たばこの規制に関する世界保健機関枠組み条約」に批准するなど、喫煙対策の推進に取り組んできた。

冒頭、大会長の金子昌弘国立がんセンター中央病院院長があいさつに立ち、長く肺がん検診に取り組んできた経緯から、「検診だけでは肺がんから、死亡を減少させることに限界があり、一次予防としての禁煙の重要性をますます強く感じ、このテーマを取り上げた。今後は検診の場でも禁煙活動に積極的に取り組んでいきたい」と述べた。

実際、小中学生を対象にした禁煙・防煙教育、公共施設での禁煙に向けた取り組みなど多数の口演やポスターディスプレイ、パネルディスプレイ、シンポジウムなどが行われた。このうちポスターディスプレイでは、本会が運営する「東京から肺がんをなくす会」事務局の担当者が「会員制肺がん検診組織における入会後の禁煙状況について」と題する発表を行った。

本会など予防医学事業中央会傘下の全国支部で、情報処理や統計業務に携わっている担当者ら参加して、第25回国情統計研修会が、8月30日31日の2日間にあたり、群馬県前橋市の前橋ホテルで

### 第25回 全国情報統計 研修会が 開かれる

1日目は、山内邦昭中央会事務局長と岡英夫群馬県健康づくり財団事務局長のあいさつの後、グループディスカッションが企画され、担当部門ごとに、①情報処理部門②職域健康成績処理担当者③施設(人間ドック等)健康成績処理担当者④地域健康診、母子健康診の成績処理担当者⑤学校健康診、各種検査の成績処理担当者⑥の5グループに分かれて情報交換と討議が行われた。

このほか研修会では、群馬県支部の岡事務局長による支部紹介「群馬県健康づくり財団の概要と新規事業の取り組み」や、山内事務局長による中央会の全国運動に関する活動報告が行われた。

「あなたの心臓は太っている? それともやせている?」

第41回日本小児内分分泌学会の公開講座「あなたのお子さんは太っている? それともやせている?」

11月7日(水)午後6時、神奈川県「パシフィコ横浜」

第216回ヘルスケア研修会が11月28日(水)午後2時から4時まで、東京・永田町の「星陵会館」で開かれる。

保健指導シリーズ2として「仕事と睡眠の諸問題」をテーマに、代々木睡眠クリニックの井上雄一院長が講演する。司会は、三輪祐 本会総務課 診療部長。

「会場の「星陵会館」は、地下鉄各線「永田町」「国会議事堂前」「溜池山王」「赤坂見附」駅下車、徒歩10分以内のところ。参加費2000円。定員先着400人。

「あなたの心臓は太っている? それともやせている?」

第41回日本小児内分分泌学会の公開講座「あなたのお子さんは太っている? それともやせている?」

11月7日(水)午後6時、神奈川県「パシフィコ横浜」

第216回ヘルスケア研修会が11月28日(水)午後2時から4時まで、東京・永田町の「星陵会館」で開かれる。

保健指導シリーズ2として「仕事と睡眠の諸問題」をテーマに、代々木睡眠クリニックの井上雄一院長が講演する。司会は、三輪祐 本会総務課 診療部長。

「会場の「星陵会館」は、地下鉄各線「永田町」「国会議事堂前」「溜池山王」「赤坂見附」駅下車、徒歩10分以内のところ。参加費2000円。定員先着400人。